

さんしんの日 in 絃友会

3月4日は「さんしんの日」この語呂合わせの日を思いついたのは絃友会・名渡山会主がウフヤッチー(大兄貴)と慕う上原直彦氏・・・。

どんな時代の編纂の中でも歌い舞い語り継がれてきた沖縄伝統芸能の要さんしん、その存在を祝う日と受け止め名渡山兼一と絃友会は第1回から沖縄に向かい三絃を奏で続けています。

琉球放送では今年も、ラジオスペシャル『第22回ゆかる日まさる日さんしんの日』を沖縄・読谷村文化センター鳳ホールをメイン会場とし、多くのゲストを迎え9時間10分におよぶ生放送を繰り広げるといことです。

ラジオの時報に合わせて毎時間ごとに『かじゃでい風節』を演奏するという壮大な試みの時間を、川崎で共に過ごしていただきたくご案内申し上げます。

沖縄から当日直送の沖縄料理弁当や泡盛・オリオンビール、

古典音楽・琉球民謡・琉球舞踊などたっぷりの沖縄芸能、

三絃や竹細工などが当たる抽選会、

盛り沢山の企画で皆様のご来臨をお待ちいたしております!!!



日 時 2014年3月4日(火)
午後6時より
場 所 川崎沖縄労働文化会館
2階大ホール
川崎市川崎区中島2-3-2
会 費 2000円 (要予約)
主 催 琉球音楽絃友会
問合せ 090-2240-0136

協 力 那覇市宇栄原 みっちゃん弁当
那覇市壺屋 文 化 堂